

八潮市立中川小学校

学校家庭地域合同防災訓練

全学年
7つの体験活動を
ローテーションします

消防車放水 水消火器 土のう積み



バケツリレー



救助袋



起震車



けむり体験

特色

- 学校が主体となって、PTA・町会長・交通指導員・子ども会・消防団・市消防本部・市役所交通防犯課等と連携し、合同の防災訓練を行っている。
- 児童・保護者を6つの地区ごとに分け、町会長を中心に防災に関わる7つの体験活動を行っている。

児童の感想

- 大きな災害のときに、どう行動したらよいか分かった。けむり体験では、けむりの量が多くて前が見えなかったの、いざという時は、気を付けて行動したい。
- 町会の人がいっしょだったので、困ったときのために顔をおぼえられてよかった。何かあったら、自分にできることをしたい。

成果

- 学校・家庭・地域・児童が各立場で、災害時にどう行動をしたらよいか、どう備えたらよいかという防災意識が高まった。
- 学校・保護者・地域の連携の在り方や役割分担等の確認と、その実際を訓練することで、地域ぐるみの学校安全体制の充実が図られた。